

自作教具の活用事例

<p>【作品名】 Kahoot!を活用した計算練習</p>	<p>【学校名】 日立市立河原子中学校</p>
<p>【活用できる領域・教科等】 数学</p>	<p>【制作者名】 鈴木 琢朗</p>
<p>【制作の意図】『状況判断・判断力のトレーニング』 つまずきの大きな要因として、正の数・負の数の“足し算・引き算”での符号のルールと“かけ算・わり算”での符号のルールを混同していることが挙げられる。加減乗除と符号のルールを自力で判別し、計算を素早く、性格に行う力を身につかせたい。クイズ形式で楽しみながら計算練習に取り組むことで、意欲をもって取り組むことができる。</p>	<p>【使用方法】 授業の開始から10分程度で実施する。①指定したURLにアクセスし、②教師側が用意したPINコードを生徒がタブレットに入力することで、手軽にスタートできる。 (問題数は10問 1問あたり10秒で設定した。)</p>
<p>【制作上の工夫】 Kahoot!を利用して4択の計算クイズを制作した。正答以外の3択を、「違う四則演算の結果」や「正答と符号を変えたもの」に設定することで、計算の法則を、問題を解く際に、随時確認しながら進行できるようにした。</p>	<p>【見取り図】生徒の様子</p> 
<p>【写真】</p> 	<p>【材料・材質・部品等】 ・Kahoot! (https://kahoot.it) </p> <p>【使用効果と応用発展】 計算分野では、ワークシートで行うよりも、四則演算の計算練習を効率的に、集中して行うことができた。応用としては、関数や図形領域の問題を通して、状況を正しく読み取ったり判断したりするトレーニングをすることもできる。引き続き、実施回数を重ねて効果を検証していく。</p>